

中国現法の財務報告読解ポイント及びチェックのための基礎知識

～中国における財務報告チェックから
内部監査及び不正監査への応用を平易に解説～

《開催要領》

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2016年 11月 8日(火) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

経理部門、監査部門、税務・財務部門、海外子会社管理部門など関連部門のご担当者様

※講師とご同業の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。

講師 キャストコンサルティング(上海)有限公司 税理士 永野弘子 氏

講師紹介

鹿児島大学法学部法学科卒業、文部省事務官として勤務。その後北京留学を経て、2001年税理士登録。2005年キャストコンサルティング(上海)広州分公司代表、2007年より上海勤務。(中国業務歴10年以上)



《申込書送付先》 FAX▶ 03-5215-0951 ※当会HPからもお申し込み頂けます。企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

161529-0303(※) 中国現法の財務報告読解ポイント及びチェックのための基礎知識			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

■開催にあたって■

中国のビジネスを展開するうえで、日本本社サイドにおいても、中国特有の商習慣や会計・税務の概要と現地における実務の流れを理解しておく必要があります。中国現法から月次ベースで送付されてくる財務報告に対しては、損益状況、キャッシュフロー状況のみのチェックに終わり、それ以上の突っ込んだチェックはできていない、少しのチェックで回避できるはずのリスクを見逃しているということはないでしょうか。また、内部監査のために現地に入っても、言葉(通訳)の問題等もあり、必要な資料がどのように作成、保管されているのかわからない、閲覧したい資料がでてこない等々の状況が発生することもあると思われれます。

今回のセミナーでは、中国現地法人が作成する財務報告を読み解くためのポイント及びチェックのための基礎知識を現地事情も交えながら分かりやすく解説いたします。

■プログラム■

1. 中国会計基礎概要
 - (1) 中国における会計実務の特徴と概略
 - (2) 会計帳簿の構成及び会計資料保存期間
 - (3) 会計科目コードの構成
 - (4) 日中会計処理の相違点
 - (5) 主要税務会計用語日中対訳
2. 中国現地法人が作成する財務諸表の構成と特徴
 - (1) 貸借対照表
 - (2) 損益計算書
 - (3) キャッシュフロー計算書
3. 中国現地法人財務処理、税務申告フロー
 - (1) 月次決算から年末監査までの流れ
 - (2) 主たる税金及び申告方法
4. 財務チェックポイント
 - (1) 科目残高明細の活用
 - (2) 各勘定科目のチェックポイント
5. 内部監査/不正監査
 - (1) 内部監査時に要求する資料
 - (2) 不正監査のポイント

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。